

☆☆



せりがやだより

横浜市立芹が谷小学校 令和6年 1月学校便り

☆☆

「人と人とのふれあいと温かさ」

校長 熊谷 真理子

早いもので12月も下旬になりました。この一か月の間、各学年では、遠足や社会科見学、集会等が計画され、体験を伴った活動が行われました。その中で印象に残ったことを紹介いたします。

一つ目は、4年生の吉田新田見学のときのことです。日枝神社でボランティアの方と合流し、6つのグループに分かれて埋立地を実際に歩いてその規模を実感しながら見学するというものでした。吉野町の駅で下車したときに、駅で清掃していた方が、「みんなの待ち方がよい」と褒めてくださいました。「他の日にも何校か駅を利用しているけれども、素晴らしい」との声をいただいたのです。また、帰りの電車の中では、静かに乗車することはもちろんのこと、乗車してくる方に「どうぞ」と言って、席を譲る姿もみられました。マナーを守り、相手を気遣っている子どもたちの姿に感動いたしました。

二つ目は、先週のことです。朝、「おはようございます」と元気のよいあいさつが聞こえてきました。実は以前、運営委員会の発表があったのです。「あいさつの大切さ」についてです。運営委員会からの劇を通じた発表でした。子どもたちから発信することの影響力の大きさ、素晴らしさを実感した瞬間でした。そのときの劇のテーマは三つ、一つ目のテーマは「眠い」、二つ目のテーマは、「聞こえない」、そして最後のテーマは「あいさつはたいせつ？」でした。どのテーマもよかったのですが、特に私が印象に残ったのは、「あいさつはたいせつ？」の場面です。子どもたち自身があいさつの大切さについて考え、あいさつすることの大切さを表現していたからです。のちに聞いてみると、その脚本は子どもたち自身が考えたとのことでした。伝えたいこと、表現したいことが明確で、素晴らしい発表でした。

コンピュータが普及し、インターネットで情報が容易に入手できるようになった今日この頃ですが、人と人とのつながりが更に大切になってくると考えています。コミュニケーションの大切さを実感できるように今後も見守っていきたいと思います。

令和5年の年の瀬、来週からは冬季休業になります。朝夕の寒暖差が激しい今日この頃ですが、冬季休業中も体調に気をつけてお過ごしいただけたらと思います。そして、年明けの1月9日に、子どもたちの笑顔に会えることを楽しみにしています。

令和5年も様々な場面でご協力いただき、感謝申し上げます。令和6年も本校の教育活動へのご理解とご協力をいただけると幸いです。

とも **共にチャレンジ** かがや **みんな輝け!**